

2020年11月2日

登録会員 各位

関係者 各位

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟  
クラス分け委員会委員長 池部 純政

## 2021 シーズン World Para Athletics(WPA)国際クラス分け 受検希望調査とその後の対応について

(お知らせ)

近年、国際クラス分けがWPAのグランプリ大会や世界パラ陸上競技選手権大会、アジアパラ大会等でのみ開催されるようになり、かつ、2020シーズンから事前に各国の国際クラス分け実施者数が指定されるようになりました。

加えて、新型コロナウイルス感染症の影響により、今後予定されている各競技大会の開催が不透明であること、および海外渡航制限などの影響により国際クラス分けの運営に必要な国際クラシファイアの確保ができないことなどのため国際クラス分け実施が非常に困難となっているとのことです。

そのような状況ではありますが、WPAから2021シーズンの競技スケジュールと国際クラス分けの実施に向けた調整が進められていることが発表されました。特に、東京2020パラリンピック競技大会（以下、東京2020）開催延期の影響により、参加標準記録を突破しているが東京2020開催前に国際クラス分け対象となる選手に対して最善を尽くす必要があり、各国の理解と協力が求めています。

日本パラ陸上競技連盟（以下 本連盟）は、登録会員の国際クラス分け実施にむけ以下の通り対応しますのでご理解とご協力をよろしくお願い致します。

## <2021 シーズン国際クラス分け実施希望者の調査について>

WPA2021 シーズンの大会スケジュールが公開されましたが、いまだ国際クラス分け実施可否については WPA と LOC、NPC、NF 等が実施に向けた調整を進めているとのことです。また WPA より 11 月 10 日までに各大会における国際クラス分け実施希望者数を報告するよう依頼がありました。

2021 シーズンに国際クラス分け受検を希望する選手は、希望する大会名について下記クラス分け委員会メールアドレスまでお申し込みください。

**11 月 8 日を締め切り**とします。期限が非常に短いですがご理解いただきますようお願いいたします。

なお、今回は実施希望者数の調整であるため、国際クラス分けの実施を確約するものではありませんのでご注意ください。

## <国際クラス分け実施者数の連絡>

WPA から各大会での国際クラス分け実施者数の連絡が届き次第、本連盟ホームページにてご連絡いたします。

## <国際クラス分け受検者の選考>

国際クラス分け受験を希望される場合、以下の手順に従い手続きを行ってください。

- ①国際クラス分け受験希望者は、各大会のエントリー締め切りの **14 日前まで**に下記メールアドレスに国際クラス分け受検希望の旨を申し込みください。

### < J P A クラス分け委員会 >

E-mail : [jpa.classification@gmail.com](mailto:jpa.classification@gmail.com)

記載事項：氏名、SDMS ナンバー、エントリー種目と PB について本文にご記入ください。

- ②WPA より割り当てられた実施枠内で、下記の選考基準に則り申込者の推薦順を決定し、大会エントリー期日の 7 日前を目途に申込者に結果を連絡します。

## <2021 シーズン国際クラス分け 選考基準>

### 1. 選考選手の条件

- (1) 2020 年度と 2021 年度の本連盟登録会員
- (2) 2020 シーズン、2021 シーズンの IPC 登録者
- (3) 本連盟が実施する国内クラス分けにて国内競技クラスが割り当てられており、かつ国内クラスステータスが Confirmed または、Review の選手

### 2. 実施枠以上の申し込みがあった場合、以下の (1) ~ (3) の順に選考し決定する。

- (1) 東京 2020 代表内定選手および参加出場資格ランキングの上位者
- (2) 本連盟、強化委員会およびクラス分け委員会からの推薦をうけたもの
- (3) 日本国内で WPA 公認大会に出場した経験があり、出場種目の自己記録を東京パラリンピック参加資格ランキング (Tokyo 2020 Paralympic Games - MES ranking) と比較した場合、該当するランキング表のより上位者から順に選考する

③WPA 及び各大会主催者に対して、当該大会での国際クラス分け受検推薦順を連絡する。  
最終的な国際クラス分け対象者の通知は、大会 1~4 週間前に連絡が届くと思われま